

森と海の自然科の皆さまへ

森と海の自然科例会案内（大和三山巡り）

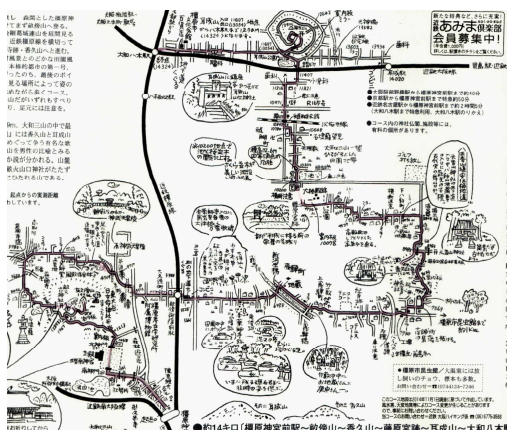
今回のハイキングは以前から一度訪れてみたいと思っていた大和三山をめぐるります。大和三山とは、畝傍山・香具山・耳成山です。いずれの山も 200mに満たない山ですが、日帰りで三山を巡るのは少し大変です。行程は橿原神宮前駅から近鉄八木駅まで歩くこととなります。行程距離は約 14 kmです。行程が長いので、途中の香具山で、三山を巡るかどうかについて相談しますが、基本的には三山を巡る予定です。（体調不良の場合は、バスで八木駅へ）

1. 日 時： 平成27年10月1日（木）
2. 集合時間： 午前10：00 近鉄橿原神宮前駅・中央改札口
3. 持ち物： 弁当・水筒・雨具・双眼鏡・ルーペ・熱中症対策、その他
4. 雨天判断： 9月30日午後7時のNHK天気予報で、奈良方面の降水確率50%の場合は連環学習会をワキタビルでおこないます。

5. 行 程： 橿原神宮駅→橿原神宮→畝傍山登山口→山頂→畝火山口神社→桓武天皇陵→畝傍御陵前駅→元薬師寺跡（昼食）

天岩戸神宮→香具山登山口→山頂→藤原京跡→耳成山登山口→山頂→近鉄八木駅（解散）

6. 行程地図： 添付ファイルを印刷願います。見学場所の説明も付いています。



畝傍山（199m）



香具山（152m）



耳成山（139m）

山道はしっかりしています。

担当 万井・大石・後藤・杢三（090-1672-2808）

新たな特典など、さらに充実!
近鉄あみま倶楽部
会員募集中!
(年会費1,000円)
詳しくは、駅置きのチラシをご覧ください。

コースのあらまし 森閑とした樞原神宮の境内を抜けてまず畝傍山へ登る。樹々の間から金剛葛城連山を垣間見ることができる。近鉄樞原線を横切って本薬師寺跡・紀寺跡・香久山へ進む。落ち着いた農村風景とのどかな田園風景が溶けあう。本格的都市の第一号、藤原宮跡に立寄ったのち、最後のポイント耳成山へ。見る場所によって姿の変わる三山を眺めながら歩くコース。大和三山は低い山だがいずれもすべりやすい箇所があり、足元には注意を。

畝傍山 標高199m、大和三山の中で最も高い。『万葉集』には香久山と耳成山がこの畝傍山をめぐって争う有名な歌があるが、畝傍山を男性の比喩とみるか、女性とみるか説が分かれる。山麓には橿原神宮や畝火山口神社がたたずみ、神話の世界にひたれる山社である。

●地図内の数字は、起点からの実測距離
(メートル)を表わしています。

- 大阪阿部野橋駅から橿原神宮前駅まで約40分
- 京都駅から橿原神宮前駅まで特急約50分
- 近鉄名古屋駅から橿原神宮前駅まで約2時間5分
(大和八木駅まで特急利用。大和八木駅のりかえ)
- コース内の神社仏閣、施設等には、
有料の個所があります。

本薬師寺跡 西の京に伽藍そびえる薬師寺の前身。天武天皇が皇后の病治癒を願って造営したという。民家の裏に巨大な礎石群が、少し離れた田の中に東西二塔の心礎が残る。

紀寺跡 香久山と飛鳥川にはさまれたところにある。埴仏や軒瓦・礎石が出土したが、その全容は謎に包まれている。寺跡一帯には芝生が植えられ、お弁当を広げるのに良い。南側の道は藤原京の八條大路といわれる。

香久山 標高152m、『万葉集』では天香具山とうたわれる。三山の中で最も形がわかりにくい、古代には国見の地であったといわれる。頂上からの展望はきかないが西側の中腹からは金剛へ生駒の山々、大和国原一望。近くに天香山神社・天岩戸神社・万葉の森・橿原市昆虫館などがある。

藤原宮跡 持続・文武・元明の3代、16年にわたって宮殿があった。ここを中心とする藤原京は次代の平城京と同じく、唐の長安を模したもの。草原状の跡地からは、大和三山をはじめ取囲む山々を一望できる。発掘成果を展示する奈良文化財研究所藤原宮跡資料室が香久山の北西に。

耳成山 標高139m、三山のうち最も低い
が、まわりには丘や山がなく、三輪
山のようなおやかな山容はひととき
目立つ。古代人は神の山として崇めた
ことであろう。中腹に天神社、南麓に
桜の美しい小公園がある。

ハイキングのエチケット

＊ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
＊山火事防止のためタバコに注意しましょう。

＊大切な自然です。植物の採集はつ
しみましょう。

企画・発行＝近畿日本鉄道(株)
制作・印刷＝(株)アド近鉄
イラストマップ＝トシ・アトリエ 瀬川俊朗
※無断転写禁ず。

近鉄

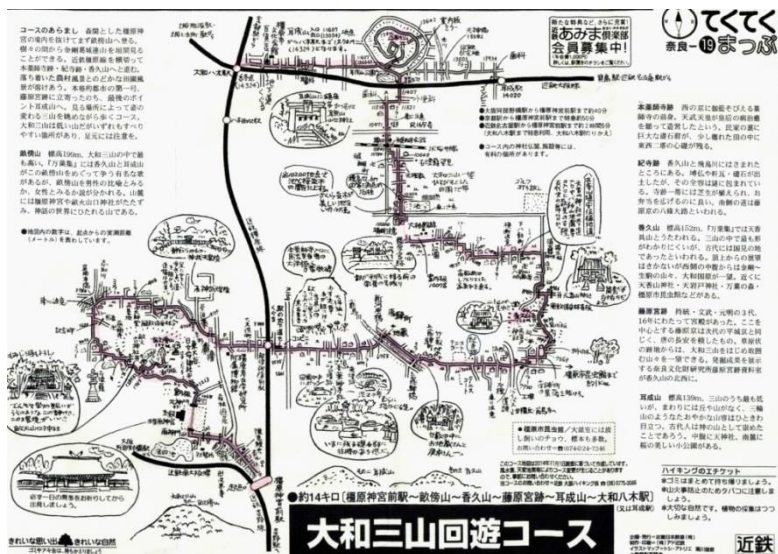
●約14キロ〔檀原神宮前駅～畝傍山～香久山～藤原宮跡～耳成山～大和八木駅〕

■ (又は耳成駅)

大和三山回遊コース

きれいな思い出 きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ちかえりましょう

1：日 時	27年10月1日（木曜日）	天気：曇り後小雨	行程距離	約8.4km	18805歩
2：持ち物	弁当、水筒、雨具、両手スツク、その他				
3：行 程	橿原神宮前駅～橿原神宮～畝傍山登山口・・・分岐・・・山頂・・・分岐・・・畝火山口神社前・・・神武天皇陵・・・畝傍御陵前駅・・・元薬師寺跡（昼食）・・・紀寺跡・・・香具山登山口・・・南浦バス停～大和八木駅（解散）				
4：参加者	児玉、浅野、大石、並木、杉谷、藤井、前窪、前野、日景、後藤、金戸、李三				
4：経 路	下の地図参照				



三山を1日で登ることは可能ですが、少ししんどいですね。そこで今回は2山に絞りました。雨の状況も考えて三山を諦めました。

神宮で参拝した後、登山口に進みます。雨が降り出してきていました。午後からのはずなのに？でもたいしたことはありませんでした。

分岐点で少し休憩をとりました。下見に来た時もたくさんの人に出会いましたが今日も多くの方が登っています。



橿原神宮正門



分岐で少し休憩

ここからは、平地歩きです。住宅地を越え雑木林を越えると神武天皇陵前の道路に出ました。参拝をすませ天皇陵の広い砂利道を進みました。すると、車道に出ます。ドングリの実が落ちていました。スダジイやアラカシ、イチイガシも、ありました。

十月櫻 →



近鉄畝傍御陵前駅までは町の中を歩きます。



下山口から雨の中、住宅地を進む



神武天皇陵で参拝を



もうすぐで畝傍御陵前駅です

12時を過ぎていましたが、誰も文句を言わず黙々と歩きます。本薬師寺跡で昼食の予定です。雨が降らないことを祈って歩きました。幸い雨は小雨で昼食に支障はありませんでした。よかった。諦めていたホテイアオイもまだ咲いていました。



ホテイアオイ



アメリカミズキンバイ

下見の時にも見た花でした。名前がわからず困っていました。ミズキンバイとよく似ていると思い調べてみるとアメリカミズキンバイという帰化植物のようです。また、この花はチョウジタデとも似ています。その為、注意がいります。



下見の時の香具山です

本薬師寺跡からは車道歩きばかりでした。紀寺跡近くなると香具山が目の前に迫ってきました。遠くに耳成山が見えています。甘南備ですね。富士と同じような山です。残念ながら、畝傍山は見えません。

香具山には10分ほどで山頂に着きました。ここもヤブ蚊が多く早々に下山しました。休憩所でソフトクリーム等を食べ、14時34分発のバスで大和八木駅に向かい、駅で解散しました。次回は和葛城山を予定しています。

